

第52回



現代のラテンアメリカ

日時 11月26日(土)
17:30~20:00

場所 立教大学
池袋キャンパス14号館 D401
& Zoom ウェビナー

使用言語:日本語

第1部

今日のラテンアメリカと環境問題 ——「自然の権利」を中心に——

Tiago Trentinella (トレンチネラ・チアゴ) ブラジル国弁護士・環境法研究者

現在、ラテンアメリカにおいては、自然は法の客体から主体に変わって行く動きが顕著にみられるようになってきている。具体的には、河川、湖、動物など、そのものの権利を保護するために、直接司法に対して訴訟を起こすことができるようになりつつある。本講演では、エクアドル、ボリビア、コロンビア、ブラジルというラテンアメリカ諸国において、様々な方法で自然の権利が承認されている過程を紹介し、ラテンアメリカにおける自然の権利の進行、あり方、そしてその展望を分析する。

第2部

日伯民法におけるペットの法的地位 ——動物私法学の構築に向けて——

Daniel Machado (マシャド・ダニエル) 立教大学法学部特任准教授

日本民法では明治時代から動物はモノとされてきたが、家族同然と考えられるようになったペットをモノとして取り扱くと、さまざまな不都合が起こりうる。これらの問題に対応するために、諸外国においてペットの法的地位を見直す動きが見られる。本講演では離婚後のペットに対する面接交渉権を認めたブラジルの裁判例を通じてブラジルにおける法状況を紹介します。日本の現状と比較検討する。

申込

以下の申込フォームよりお申し込みください。
フォームからのお申し込みが難しい方は「問い合わせ先」まで
ご連絡ください。

※立教大学の活動制限指針における制限レベルが2以上になった場合はオンライン開催に変更となります。

立教大学キャンパス (先着100名)
会場参加希望

Zoomウェビナー (先着500名)
オンライン参加希望



問い合わせ先

立教大学ラテンアメリカ研究所事務局
✉ late-ken@rikkyo.ac.jp ☎ 03-3985-2578